

申立事情説明書

(後見開始, 保佐開始, 補助開始共通)

※ この事情説明書は, 申立人が記入してください。

申立人が記入できないときは, 本人の事情をよく理解している人が記入してください。

記入年月日: 令和 年 月 日 記入者氏名: _____ 印

(記入者が申立人外の場合は, 申立人との関係: _____)

- 1 申立人の平日昼間の連絡先(携帯電話・自宅又は勤務先)を記入してください。

携帯電話番号: _____
 連絡先名: _____
 電話番号: _____

} 裁判所名で電話しても
 (☐ よい ☐ 差し支える)

- 2 裁判所から連絡するに当たり, 留意すべきことがあれば記載してください。

申立てについて

- 1 この申立てをする前に, 誰かに相談したり, 申立てを勧められたりしましたか?

- ☐ 弁護士に相談した。 ☐ 司法書士に相談した。
☐ その他()に相談した。
☐ 特に誰かに相談はしておらず, 家庭裁判所の説明のみ受けた。
☐ ()から申立てを勧められた。

- 2 申立人の成年後見制度についての理解度を教えてください。

- ☐ おおむね理解できていると思う。
☐ よくわからない部分がある。
 →(わからない部分について, お書きください。)

- ☐ 全くわからない。
 →(その理由について, あてはまるものにチェックしてください。)

- ☐ 依頼した弁護士に任せているから
☐ 申立てを手伝ってくれた人に任せているから

(手伝ってくれた人の氏名: _____)

(申立人との関係: _____)

(連絡先電話番号: _____)

- ☐ 説明を聞いたり読んだりしたが, 難しくてわからなかったから
☐ その他()

※ 家庭裁判所では, 申立てをお考えの方に, 「成年後見等申立ての手引」をお渡ししています。
 申立人には, この手引を読んで, できる限り成年後見制度についてご理解いただくようお願いしています。もし, お手元に手引がない場合, できる限り, 当庁から取り寄せてお読みくださいますようお願いいたします。

3 この申立ての主な目的は何ですか？ 具体的な内容や時期を簡潔に記入してください。

(裏付けとなる書類があれば、その写しを添付してください。)

事項	主 な 目 的	具 体 的 内 容
☐ ①	不動産の処分など	処分の内容: ☐ 売却 ☐ 賃貸契約 ☐ 賃貸契約解除 ☐ 抵当権等 設定 ☐ 購入・建てかえ・リフォーム ☐ () 処分の理由: 売却する場合の価格: ☐ 評価額 ☐ 円 ☐ 不明 (売却話は ☐ まとまっている ☐ これから進める)
☐ ②	遺産分割または相続放棄 ※被相続人とは遺産を残して 亡くなった方のことです。	被相続人氏名: (相続人: 人) 本人との続柄: 亡くなった日: 昭和・平成・令和 年 月 日 遺産等: ☐ 財産目録「未分割の遺産の目録」のとおりに
☐ ③	保険金の受領, 解約, 契約 更新など	保険等会社名: 証 券 番 号: 受領予定金額: 円 予定する手続: ☐ 受領 ☐ 解約 ☐ 契約更新 ☐
☐ ④	損害賠償請求	請求内容: ☐ 本人の交通事故の損害賠償請求 ☐ 支払予定金額または請求予定金額: 円 請求方法: ☐ 示談予定 ☐ 訴訟予定 ☐ 加害者加入の保険会社名: ☐ 不明 その他:
☐ ⑤	預貯金の解約	金融機関名称: (財産目録番号) 受領予定金額: 円 解約理由: ☐ 普通等預貯金の不足 ☐
☐ ⑥	不動産以外の財産の処分 など	財産の種類: ☐ 動産 ☐ 株式 ☐ 社債 ☐ 財産の評価額: 円 処分等の理由:
☐ ⑦	金銭の借入れ	借入予定機関名: 借入予定金額: 円 主たる債務者名: 連 帯 保 証 人 名:
☐ ⑧	その他の財産管理	☐ 預貯金管理 ☐ 年金等の受領 ☐ 不動産賃料等の受領 ☐ 医療費・介護費用・税金・保険料の支払い ☐ その他:
☐ ⑨	施設入所または福祉サービ ス契約	契約の必要な施設等の名称: 契約時期(予定も含む): 令和 年 月 日頃
☐ ⑩	裁判所の手続	☐ 今後, 手続きを進めるため ☐ 家事調停 ☐ 家事審判 ☐ 民事訴訟 ☐ 人事訴訟 ☐ その他: ☐ 現在, 既に手続きを進めている ☐ ()裁判所()支部 事件番号: 平成・令和 年()第 号 事 件 名:
☐ ⑪	その他(右欄に具体的内容 を記載してください)	

4 本人の親族について

(1) 本人の推定相続人全員(申立人, 候補者を除く)について, 本人との続柄, 住所, 氏名, 年齢, この申立てに関する考えを記入してください。

推定相続人が多数となる場合は, このページをコピーして記入してください。

※本人の推定相続人の範囲は, 「成年後見申立ての手引」15～16ページを参照してください。

続柄等 (○で囲む)	住 所 氏 名 年 齢	それぞれの考え
夫・妻 子 孫 父・母 祖父・祖母 兄・弟 姉・妹 甥・姪	〒 ー 住所 氏名 (歳)	1 ☐ 同意書提出あり ☐ 同意書提出なし 2 ①この申立てについて ☐ 知っている ☐ 知らない ②後見等が開始することに ☐ 賛成 ☐ 反対 ☐ 不明 ③候補者が後見人等になることに ☐ 賛成 ☐ 反対 ☐ 不明
夫・妻 子 孫 父・母 祖父・祖母 兄・弟 姉・妹 甥・姪	〒 ー 住所 氏名 (歳)	1 ☐ 同意書提出あり ☐ 同意書提出なし 2 ①この申立てについて ☐ 知っている ☐ 知らない ②後見等が開始することに ☐ 賛成 ☐ 反対 ☐ 不明 ③候補者が後見人等になることに ☐ 賛成 ☐ 反対 ☐ 不明
夫・妻 子 孫 父・母 祖父・祖母 兄・弟 姉・妹 甥・姪	〒 ー 住所 氏名 (歳)	1 ☐ 同意書提出あり ☐ 同意書提出なし 2 ①この申立てについて ☐ 知っている ☐ 知らない ②後見等が開始することに ☐ 賛成 ☐ 反対 ☐ 不明 ③候補者が後見人等になることに ☐ 賛成 ☐ 反対 ☐ 不明
夫・妻 子 孫 父・母 祖父・祖母 兄・弟 姉・妹 甥・姪	〒 ー 住所 氏名 (歳)	1 ☐ 同意書提出あり ☐ 同意書提出なし 2 ①この申立てについて ☐ 知っている ☐ 知らない ②後見等が開始することに ☐ 賛成 ☐ 反対 ☐ 不明 ③候補者が後見人等になることに ☐ 賛成 ☐ 反対 ☐ 不明
夫・妻 子 孫 父・母 祖父・祖母 兄・弟 姉・妹 甥・姪	〒 ー 住所 氏名 (歳)	1 ☐ 同意書提出あり ☐ 同意書提出なし 2 ①この申立てについて ☐ 知っている ☐ 知らない ②後見等が開始することに ☐ 賛成 ☐ 反対 ☐ 不明 ③候補者が後見人等になることに ☐ 賛成 ☐ 反対 ☐ 不明

- (2) 前記の親族の中で、この申立てや、候補者が後見人等になることに反対の者がいれば、その氏名及び反対する理由を記入してください。

また、本人の身上配慮や財産管理について、親族の間に意見の相違があれば、その氏名及び内容を記入してください。

反対または意見の相違がある親族の氏名	反対している理由や意見の相違する内容
氏名(例) 甲野 太郎	(例) ・本人の判断能力がまだしっかりしていると考えている。 ・本人の財産を自分が管理したいと考えている。 ・申立人は本人を療養施設に入所させたいと考えているが、〇〇は自宅で介護したいと述べている。 ・本人所有の不動産の売却についてまだ早いと思っている。
氏名	
氏名	

本人の状況について

1 本人は、現在どこで生活していますか？

- ☐ 病院、老人ホーム等の施設で生活している。

病院・施設名 _____

入院・入所年月日 昭和・平成・令和 年 月 日

→ ☐ 転院・転所予定あり(令和 年 月頃、移転先: _____)

☐ 転院・転所予定なし

- ☐ 自宅または親族宅で生活している。

☐ 本人一人暮らし

☐ 家族や親族と生活している。

☐ 介護サービスを受けている。(☐ 訪問介護 ☐ デイケア ☐ ショートステイ ☐ その他: _____)

→ ☐ 入院・入所予定あり(令和 年 月頃、移転先: _____)

☐ 入院・入所予定なし

2 療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けていますか？

(※ 交付を受けている場合は写しを添付してください)

☐ 療育手帳の交付を受けている。(☐ A1 ☐ A2 ☐ B1 ☐ B2)

☐ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている。(☐ 1級 ☐ 2級 ☐ 3級)

☐ いずれも交付を受けていない。

3 介護認定を受けていますか？

☐ 受けていない。

☐ 要支援区分 1 ・ 2

☐ 要介護区分 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 ・ 5

4 本人の現在の状態について記入してください。

(1) 裁判所に出頭することは(あるいは誰かが連れてくることは)

☐ 可能である。(車椅子の使用: ☐ あり ☐ なし)

☐ 不可能, あるいは容易に出頭できない (☐ 寝たきり ☐ 体調不良 ☐ _____)

(2) 会話能力

☐ 全く発語がない。あるいは意味のある発語がない。呼びかけでも無反応

☐ 意味のある発語がある(たとえば単語を発する)が、会話としては成り立たない。
呼びかけに反応することがあるが、やりとりができない。

☐ ある程度会話ができる。→ ☐ 親族などであればある程度できる。

☐ 誰とでもある程度できる。

☐ 発語がないが、筆談でのやりとりができる。→ ☐ 少しできる。

☐ ある程度できる。

(3) 記憶力

☐ やりとりができないため、記憶力について全くわからない。

☐ 昔のことも最近のこともあまり覚えていないようである。

☐ 今話題になったことをすぐ忘れてしまう。

☐ 年齢相応の衰えはあるが、そう大きな問題はない。

(4) 見当識

☐ 年月日、曜日、自分の年齢、居場所等がまったく分からない。

☐ 年月日、曜日、自分の年齢、居場所等が少しは分かる。

☐ 年月日、曜日、自分の年齢、居場所等が分かる。

- (5) 本人の病状, 判断能力, 精神状態で, 特に裁判所に伝えておきたい情報があれば, 下記に記入してください。

5 本人の経歴(出生, 学歴, 職歴, 結婚, 出産など)を, わかる限り記入してください。

年 月	学歴, 職歴, 結婚, 出産など	年 月	学歴, 職歴, 結婚, 出産など

6 本人の病歴 (病名, 認知症や精神的な障害の発現時期, 受傷時期, 受診時期, 通院・入院・入所歴などを記入してください。記入例: 令6.6～令7.7 脳梗塞後遺症のため〇〇病院入院)

年 月	病歴, 通院・入院歴など

7 本人の本件申立てに対する意向について

(1) 本人は、この申立てがされることを知っていますか。

☐ 知っている。

☐ 本人は同意している。

☐ 本人は同意していない。(理由: _____)

☐ 知らない。その理由は次のとおりである。

☐ 本人が理解できない。

☐ 本人は理解できるが、知らせていない。(理由: _____)

(2) 申立書に記入した後見人等候補者に対する本人の意向はどうか。

☐ 本人は、候補者が選任されることに賛成している。

☐ 本人は、候補者が選任されることに反対している。(理由 _____)

☐ 分からない(本人が理解できない場合も含む)。

8 本人の財産について

(1) 本人の財産を現在管理している人は誰ですか。

☐ 本人 ☐ 申立人 ☐ 後見人等候補者

☐ その他の人 氏名: _____ 本人との関係: _____

☐ 誰が管理しているか不明

(2) 本人の財産の内容について

☐ 別添「財産目録」及び「収支一覧表」のとおりである。

☐ 上記以外にも財産がある可能性がある(下記に記入してください)。

→

(3) 本人の財産管理において、特に留意しなければならない点があれば、下記に記入してください。